

# 「七城中学校だより」 一步前進 文責 野村宗生

七城中学校だより（七城中：校長室）第15号 R5.3.22  
学校だよりは、七城中ホームページにも掲載しています

## ○熊本県・菊池市学力学習状況調査の結果 七城中の伸び 顕著に

昨年12月に1・2年を対象に行われた熊本県・菊池市学力学習状況調査の結果が出されました。国語・数学・英語・理科・社会の五教科が実施され、ほとんどの教科で全国の平均正答率を上回る結果となりました。本校は、この2年間、菊池市教育委員会の研究指定を受け、ICTを活用した学力向上に取り組んできました。具体的には、本校独自の学力充実の時間である「ななしろタイム」で、思考力・表現力向上を目指した取組やICTのスキルアップを目的としたタイピング向上の取組、更には、全職員で研究授業を積み重ねていった授業力向上の取組等、様々な実践を行ってきました。また、昨年11月に2年間の研究の成果と課題を発表し、その後も、課題克服に向けた取組を継続してきました。全国の平均正答率を上回った要因として、これまでの取組とともに、子どもたちの授業に対する姿勢が向上していったことも、大きく影響していると分析しています。各教科担当職員からは、日々の授業の中で基礎基本を徹底しておさえていくことや思考力・判断力・表現力を育てていくことの重要性も指摘され、今後も継続して取り組んでいくことを全職員で確認しています。

今回も、学力学習状況調査とともに生活実態調査も併せて行われました。その中で「最近勉強が難しくなった」と感じている生徒は、両学年とも50%を超える結果となっています。このことから、日々の学習を大切にしながら、学習を積み重ねていくことが重要であると考えられます。学校での授業とともに、家庭学習の充実を継続して取り組んでいかなければならないと思っています。

## ○感動の卒業式

3月3日金曜日に令和4年度、第76回七城中学校卒業証書授与式を行いました。コロナ感染が収束してきたこともあり、在校生が参加し、卒業生がマスクを外しての開催となりました。卒業生がマスクを外していることで、一人一人の表情や3年間の成長の様子も確認できました。式の後半には、3年生全員合唱のした後、卒業生数人が担任の松下先生と永畑先生をステージの前に招き、歌と共に感謝の言葉を伝えました。卒業生はもちろん、保護者や教職員全てに感動を与える思い出深い式となりました。



3年生の全員合唱

## ○3年生の修了式にて

卒業式の前日3月2日木曜日に修了式を行いました。今年の修了式は、コロナ感染も収束に向かってきたこともあり、私は、卒業していく3年生にサプライズを考え、校長式辞の後ギターを奏でながら卒業生に歌を送る計画をしていました。これまで、子どもたちに機会ある事に「夢：一步前進」の大切さを伝えてきたことから、日々前進して行くことの大切さが詩に盛り込まれているAKB48の「365日の紙飛行機」の弾き語りをしました。子どもたちから手拍子や拍手をもらい、修了式は無事終えることができました。式が終わり、私が会場を後にしようとしたとき、3年生数人が私を引き留め、ステージ前に連れて行きました。これから何が始まるのかと思っていたところ、定年退職となる私のために、私の教職生活卒業式を開いてくれたのです。代表の生徒からの感謝の言葉とともに、私の大好きな歌の一つである「旅立ちの日に」の合唱のプレゼントをもらいました。あふれ出る涙を止めることは、もちろんできません。これまで長年教師生活を続けて良かったとあらためて心から感じた出来事でした。サプライズを与えたと思っていましたが、与えられる結果となりました。子どもたちの気持ちのこもった素晴らしい贈り物に、感謝するばかりです。ありがとうございました。